

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）

ヘーチェノト病に関する調査研究

分担研究報告書

ヘーチェノト病患者の口腔関連QOLに関する研究

研究協力者 福原 俊一 京都大学大学院医学研究科

研究協力者 内藤 真理子 京都大学大学院医学研究科

研究協力者 鈴鴨 よしみ 京都大学大学院医学研究科

研究要旨 ヘーチェノト病患者の口腔関連 QOL 調査の実施に先立ち、尺度開発をおこなった。現在、General Oral Health Assessment Index (GOHAI)の日本語版の妥当性を含め、研究実施のための準備を進行中である。

A 研究目的

口腔内アフタ性潰瘍はヘーチェノト病の主要症状のひとつであり、90～100%と最も高い発生頻度を示すとともに初発症状であることも多い。他の症状は治療により発生頻度が減少し、出現しなくなる場合もあるか、口腔内症状は頻度が減っても出現が続く傾向が認められる。

再発性の口腔内症状によって引き起こされる摂食・発音等の口腔関連の機能障害が日常生活の質に与える影響は決して無視できないものと推察される。また、症状による疼痛や不快感が口腔清掃をはじめとする保健行動に影響を及ぼしている可能性も指摘されており、不十分な口腔管理がもたらす歯周病の罹患や歯の喪失が高年・老年期の QOL 低下につながることも示唆されている。

このような背景から、ヘーチェノト病に限らず口腔内症状を持つ全身疾患患者において口腔関連 QOL を検討することは重要と考えられるか、この課題に関する報告は国内外共にいまだ認められていない。また、ヘーチェノト病に関する調査研究

本邦では口腔分野の QOL 研究は緒についたばかりであり、尺度開発もまた十分に進んでいない状況である。

そこで、今回ヘーチェノト病患者を対象とした口腔関連 QOL 調査を計画し、今年度は QOL 評価で必要となる尺度開発をおこなった。

B 研究方法

使用尺度として、海外で開発された口腔分野の包括的 QOL 尺度である General Oral Health Assessment Index (GOHAI)を選択し、原作者から日本語版作成の許可を得た。順翻訳、暫定版作成、暫定版によるパイロット・スタディ、逆翻訳を経て完成した日本語版 GOHAI について原作者への確認作業をおこなった。

原作者の最終的な了承を得た後、国内の集団を対象に同尺度を使用した。その結果を計量心理学的な手法を用いて解析し、日本語版 GOHAI の信頼性および妥当性を検証した。

C 研究結果

日本語版 GOHAI を用いて、2003 年 10 月に北陸地区に在任する歯科医療従事者 219 名（男性 195 名、女性 24 名）を対象に調査を実施した。対象者の平均年齢は 52 ± 12 歳であった。調査結果を基に、日本語版質問項目の検討をおこなった。

全 12 項目において欠損値率は 10%未満であり、また回答パターン of 検討では 80%以下であったことから基準を満たすと考えられた。因子分析においては、2 つの因子が抽出され、第 1 因子（5 項目）が「機能 快適」、第 2 因子（7 項目）が「心理社会 疼痛」と解釈された。収束的妥当性および弁別的妥当性の検討では、全ての項目で基準を満たしていた。信頼性分析におけるクロンハックの α 係数は、「機能 快適」領域で 0.857、「心理社会 疼痛」領域で 0.831 であり、十分な内的整合性を持つと判断された。

また、各項目の総得点である GOHAI スコアと主観的な健康状態や全体的健康感 (SF-36 General Health)、歯周状態 (Community Periodontal Index)、喪失歯数の間には有意な関連が認められた。

D 考察

調査結果から、日本語版 GOHAI の信頼性および妥当性が検証された。今回の検討では職業集団を対象にしたことから、より一般化可能な結果を得るために一般集団を対象とした調査も現在実施中である。

一方、ヘーチェント病患者を対象とした口腔関連 QOL 調査を実施する際には、保健行動や歯科医療機関への accessibility を含めた「ヘーチェント病患者の日常生活におけ

る口の困りこと」に即した質問項目を補完することも重要となる。本調査実施前にフォーカスグループインタビュー等をおこない、調査項目に関して一層の検討を加えたいと考えている。

F 結論

日本語版 GOHAI の信頼性および妥当性の検討をおこない、一定の基準を満たすことが検証された。今後、補完項目等の検討を経てヘーチェント病患者の口腔関連 QOL 評価のための調査票を完成させ、調査実施に向けた準備を更に進めていく予定である。

F 健康危険情報

なし

G 研究発表

1 論文発表

内藤真理子, 鈴鴨よしみ, 中山健夫, 福原俊一 口腔関連 QOL 尺度開発に関する予備的検討 - General Oral Health Assessment Index (GOHAI) 日本語版の作成 - 口腔衛生会誌 2004, 54 (in press)

2 学会発表

内藤真理子, 鈴鴨よしみ, 磯和 均, 畔地美紀, 小伏寛枝, 小嶋典子, 中山健夫, 福原俊一 QOL 尺度開発に関する検討 - General Oral Health Assessment Index (GOHAI) 日本語版の作成 - 第 52 回日本口腔衛生学会大会および総会, 北九州市, 2003

H 知的財産権の出願 登録状況

なし

IV 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
Kaneko F, Nakamura K, Sato M Tojo M, Zheng X, Zheng J-Z	Epidemiology of Behcet's disease in Asian Countries and Japan	Christos C Zouboulis	Adamantiades-Behcet's Disease, Advances in Experimental Medicine and Biology	Kluwer Academic/Plenum Publishers	New York, Boston Dordrecht London, Moscow	2003	25-29
Kaneko F, Tojo M Sato M, Isogai E	The role of infectious antigens in the pathogenesis of Behcet's disease	Christos C Zouboulis	Adamantiades-Behcet's Disease, Advances in Experimental Medicine and Biology	Kluwer Academic/Plenum Publishers	New York, Boston Dordrecht, London, Moscow	2003	181-183
Tojo M, Zheng X, Yanagihori H, Oyama N, Isogai E Nakamura K Kaneko F	Detection of microbial DNA in skin lesions from patients with Behcet's disease	Christos C Zouboulis	Adamantiades-Behcet's Disease, Advances in Experimental Medicine and Biology	Kluwer Academic/Plenum Publishers	New York, Boston Dordrecht, London Moscow	2003	185-190
Isogai E, Hirata M, Isogai H, Matsuo K Kimura K, Yokota K Oguma K, Tojo M, Kaneko F, Kotake S Ohno S	Antimicrobial activity of synthetic human Cap 18 peptides to streptococcus sanguis isolated from patients with Behcet's disease	Christos C Zouboulis	Adamantiades-Behcet's Disease, Advances in Experimental Medicine and Biology	Kluwer Academic/Plenum Publishers	New York, Boston, Dordrecht London, Moscow	2003	195-200
Lee KH, Kim HS, Kaneko F, Bang D	Cytokine production of peripheral blood mononuclear cells stimulated with streptococcus sanguis antigen in patients with Behcet's disease	Christos C Zouboulis	Adamantiades-Behcet's Disease, Advances in Experimental Medicine and Biology	Kluwer Academic/Plenum Publishers	New York, Boston, Dordrecht, London Moscow	2003	255-260
金子史男	Behcet病	新村真人 龍川雅浩	皮膚疾患最新の治療 2003-2004	南江堂	東京	2003	64-65
金子史男	Sweet病	王置邦彦	最新皮膚科学大系	中山書店	東京	2003	33-39
金子史男	Behcet病	王置邦彦	最新皮膚科学大系	中山書店	東京	2003	40-51
金子史男	発疹	高久史麿 尾形悦郎 黒川清、矢崎義雄	新臨床内科学 コンパクト版第3版	医学書院	東京	2003	30-33
金子史男	口内炎 舌炎	高久史麿 尾形悦郎 黒川清 矢崎義雄	新臨床内科学 コンパクト版第3版	医学書院	東京	2003	238-240
金子史男	粘膜疾患		日本皮膚科白書	日本皮膚科学会	東京	2003	177-188
Onoe K, Kitaichi N Ohno S, Iwabuchi C, Iwabuchi K	NK and NK-T cells possibly involved in Behcet's disease	Zierhut M and Ohno S	Immunology of Behcet's disease	Swets & Zeitlinger	Netherlands	2003	63-72

Nishida T, <u>Ohno S</u>	T cells in Behcet's disease	Zierhut M and Ohno S	Immunology of Behcet's disease	Swets & Zeitlinger	Netherlands	2003	57-61
Kimura M, Kimura T, Sato M, Watanabe T, <u>Ohno S</u> , Inoko H, Nomura E	An attempt to create a Behcet's disease model in mice	Zierhut M and Ohno S	Immunology of Behcet's disease	Swets & Zeitlinger	Netherlands	2003	87-96
Mizuki N, <u>Ohno S</u> , Inoko H	Microsatellite mapping of the pathogenic gene of Behcet's disease	Zierhut M and Ohno S	Immunology of Behcet's disease	Swets & Zeitlinger	Netherlands	2003	139-143
Nakamura S, <u>Ohno S</u>	The efficacy of Anti-TNF-Alpha antibody in the treatment of uveitis patients with Behcet's disease	Zierhut M and Ohno S	Immunology of Behcet's disease	Swets & Zeitlinger	Netherlands	2003	151-154
小野江和則	CD3, CD16, CD2, CD25, CD23, CD8, CD4, CD45, 鑄型説, ウィン試験, 可溶性抗原抗体複合体, 感作細胞, 血清学, サイクロロブリン, 自己と非自己, 植物マイトノエン, SCIDマウス, 側鎖説, 体細胞変異説, 同系の, ナイーブ細胞, 認識部位, ネットワーク説, 非自己, プファイファー現象, ポークウィートマイトノエン, 四親性マウス, レハトア	伊藤正男	医学大辞典	医学書院	東京	2003	
Onoe, K, Kitaichi, N, <u>Ohno S</u> , Iwabuchi, C and Iwabuchi, K	NK and NK- T cells possibly involved in Behcet's Disease	Zierhut, M and Ohno, S	Immunology of Behcet's Disease	Swets & Zeitlinger	Netherlands	2003	63-72
小野江和則	自己免疫疾患の成立機構	大野重昭, 水流忠彦, 吉田晃敏	New Mook眼科, 眼の自己免疫疾患	金原出版	東京	2003	1-10
小野江和則	免疫寛容	藤堂 省	肝臓移植の実際	日本医京			印刷中
岩渕和也, <u>小野江和則</u>	第6項 脾臓	森脇和郎, 山村研一, 米川博通	モデル動物の作成と維持	エル アイ ノー	東京		印刷中
小野江和則		Ivan Roitt & Arthur Rabson	翻訳 Really Essential Medical Immunology	西村書店			印刷中
Isogai E, Hirata M, Isogai H, Matsuo K, Kimura K, Yokota K, Oguma K, Tojo M, Kaneko F, Kotake S, and Ohno S	Antimicrobial activity of synthetic human CAP18 peptides to <i>Streptococcus sanguis</i> isolated from patients with Behcet's disease	C C Zouboulis	Adamantiades- Behcet's disease, Advances in Experimental Medicine and Biology, Vol 528	Kluwer Academic Publishers	New York	2003	195-200

Kaneko F, Tojo M, Sato M and Isogai E	The role of infectious agents in pathogenesis of behcet's disease	C C Zouboulis	Adamantides-Behcet's disease Advances in Experimental Medicine and Biology, Vol 528	Kluwer Academic/Pleunum Publishers	New York	2003	181-184
Tojo M, Yanagihori H, Zheng X, Oyama N, Isogai E, Nakamura K, and Kaneko F	Detection of microbial DNA in skin lesions from patients with Behcet's disease	C C Zouboulis	Adamantides-Behcet's disease Advances in Experimental Medicine and Biology Vol 528	Kluwer Academic/Pleunum Publisher	New York	2003	185-190
磯貝恵美子	腎盂腎炎		獣医内科学				印刷中
桑名正隆 他田康夫	HLA 診断の進歩	高久史磨 溝口秀昭 小宮山淳 坂田洋一 金倉謙	Annual Review 血液2003	中外医学社	東京	2003	183-189
Suzuki N, Takeno M, Takeba Y, Nagafuchi H, Sakane T	Autoimmunity in Behcet's disease	M Zierhut S Ohno	Immunology of Behcet's disease	Swets & Zeitlinger, Lisse	Netherlands		81-85
Takeno M, Simoyama Y, Nagafuchi H, Suzuki N, Sakane T	Neutrophil hyperfunction on Behcet's disease	M Zierhut S Ohno	Immunology of Behcet's disease	Swets & Zeitlinger Lisse	Netherlands		97-101
Sakane T, Suzuki N	Neuro-endocrine-immune axis in human rheumatoid arthritis		Autoimmunity Kluwer	Academic Publishers	Wroclaw Poland		in press
宮城 司 本間龍介 鈴木 登	呼吸器系の生物学的胚性幹細胞 (ES 細胞) と実験医学	藤 翔二	Annual Review 呼吸器	中外医学社	東京	2003	1-9
鈴木 登 宮城司	膠原病類縁疾患に伴う関節炎(Behcet 病など)		骨 関節疾患	朝倉書店	東京		印刷中
鈴木 登	全身性エリテマトーラス 病因		インフォームトコンセントのための図説シリーズ 膠原病	医薬ジャーナル社	東京		印刷中
秋山和英 川島秀俊	やさしい ふとっ膜炎のなかのニューロスマン症候群			南江堂	東京	2003	pp118-121
Mizuki N, Inoko H, Ohno S	Recent advance in the pathogenesis of Behcet's disease	Bang D	Proceedings of the 9th International Conference on Behcet's Disease				in press
Mizuki N, Inoko H	Behcet's Syndrome	Bridges S L and Ball G A	Immunogenetics Vasculitis Textbook	Oxford University Press	Oxford		in press
野村英一, 水木信久 大野重昭	HLA と眼疾患	大野重昭, 吉田晃敏 水尻忠彦	NEW MOOK 眼科4, 眼の自己免疫疾患	全厚出版	東京	2003	44-53
水木信久	免疫療法の進歩	増田寛次郎 小口芳久ほか	先端医療シリーズ23, 「眼科の最新医療」	先端医療技術研究所			24-30
水木信久	ヘーチュート病(眼科)		今日の治療指針2004年度版—	医学書院			印刷中
岩月啓氏	EB ウイルスと皮膚疾患	日本皮膚科学会研修委員会	EB ウイルスと皮膚疾患	日本皮膚科学会	東京	2003	1-19
岩月啓氏	芽斑	山口 北伸	今日の治療指針2003	医学書院	東京	2003	785-786

岩月啓氏	EBウイルスと皮膚疾患	王置	最新皮膚科学大系第15巻ウイルス性疾患性感染症	中山書店	東京	2003	170-171
岩月啓氏	種痘様水疱症と蚊刺過敏症	柳井 清水	EBウイルス	診断と治療社	東京	2003	239-246
岩月啓氏	15感染症Aウイルス	小野 溝口	皮膚科専門医試験問題解説集	全厚出版	東京	2003	148-155
岩月啓氏	ウイルス感染症		皮膚科領域の感染症-診断と治療指針-	マキヤヘルスケア	大阪	2003	49-84
岩月啓氏	光線による皮膚障害	王置	最新皮膚科学大系第16巻動物性皮膚症環境因子による皮膚障害	中山書店	東京	2003	329-332
岩月啓氏, 山崎 修	細菌感染症		皮膚科領域の感染症-診断と治療指針-	マキヤヘルスケア	大阪	2003	85-123
秋山尚範 大野貴司 岩月啓氏	皮膚細菌感染症と防御機構	土置	最新皮膚科学大系第14巻細菌 真菌性疾患	中山書店	東京	2003	16-24
松浦浩徳 岩月啓氏	膿疱性乾癬 pustular psoriasis その他の膿疱性疾患	石川 宮地	図解皮膚科学テキスト	中外医学社	東京	2003	121-124
牧野英一 岩月啓氏	アフタ性口内炎を治す	橋本 宮地 龍川	Dermatology Practice 15 難治性皮膚潰瘍を治すスキル	文光堂	東京	2003	265-268
岩月啓氏	蚊刺過敏症	王置	最新皮膚科学大系第16巻動物性皮膚症環境因子による皮膚障害	中山書店	東京	2003	10-14
岩月啓氏	種痘様水疱症	王置	新皮膚科学大系第16巻動物性皮膚症環境因子による皮膚障害	中山書店	東京	2003	329-332
中村晃一郎	アトピー性皮膚炎と痛み	花岡一雄	「痛み」基礎 診断 治療	朝倉書店	東京	2003	211-212
中村晃一郎	うつ滞性皮膚炎		皮膚疾患 最新の治療	南江堂	東京	2003-2004	18
中村晃一郎	アトピー性皮膚炎	王置 邦彦, 塩原哲夫	皮膚免疫ハンドブック	中外医学社	東京		印刷中
中村晃一郎	第3巻 解剖 生理学 14節		皮膚 新栄養科学シリーズ	東京化学同人株式会社	東京		印刷中
中村晃一郎	第42章 CCR10 (CCL27/ILC/CTACKおよびCCL28/MEC)		サイトカイン ケモカインのすべて	日本医学館	東京		印刷中
中村晃一郎	角層下膿疱症	飯塚一	皮膚科診療プラクティス16巻 乾癬にせまる	文光堂	東京		印刷中

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Tojo M /zheng X Yanagihori H Oyama N Takahashi K Nakamura K Kancko F	Detection of herpes virus genomes in skin lesions from patients with Behcet's disease and other related inflammatory diseases	Acta Derm Venereol	83	1-4	2003

Zheng X Nakamura K Furukawa H Nishibu A, Takahashi M Tojo M Kaneko E Kakinuma T Tamaki K	Demonstration of TARC and CCR4 mRNA expression and distribution using in situ RT-PCR in the lesional skin of atopic dermatitis	J Dermatol	30(1)	26-32	2003
Kakinuma I Sugaya M Nakamura K Kaneko I Wakugawa M Matsushima K Tamaki K	Thymus and activation-regulated chemokine (TARC/CC117) in mycosis fungoides serum TARC levels reflect the disease activity of mycosis fungoides	J Am Acad Dermatol	48(1)	23-30	2003
Tojo M Kiyosawa H, Iwatsuki K Nakamura K Kaneko E	Expression of the GLI2 oncogene and its isoforms in human basal cell carcinoma	Br J Dermatol	148(5)	892-897	2003
Nishibu A Hashiguchi T Yotsumoto S Takahashi M, Nakamura K Kaneko E	A frameshift mutation of the FDI gene in sibling cases with X-linked hypohidrotic ectodermal dysplasia	Dermatology	207(8)	178-181	2003
Zheng X Nakamura K Tojo M Akiba H Oyama N Nishibu A, Kaneko E Tsunemi T Kakinuma T Saeki H Tamaki K	Ultraviolet A irradiation inhibits thymus and activation-related chemokine (TARC/CC117) production by a human keratinocyte HaCa1 cell line	Eur J Dermatol	131	348-353	2003
Kawakami Y Nishibu A Kikuchi S Ohtsuka M Nakamura K Nozawa Y Abe M, Iwatsuki K Kaneko E	Multicentric Castleman's disease associated with inherited epidermolysis bullosa	J Dermatol	30(9)	689-693	2003
Tojo M Yanagihori H Zheng X Oyama N Isogai E Kimura K Nakamura K Kaneko E	Bes-1 DNA fragment encoding streptococcal antigen in skin lesions from patients with Behcet's disease	J Applied Research	3(3)	232-238	2003
Sakuma-Oyama Y Nishibu A Oyama N Saito M Nakamura K Kaneko E	A case of recurrent cutaneous eosinophilic vasculitis successful adjuvant therapy with suplatast tosilate	Br J Dermatol			in press
金子史男 東條理子 尾山徳 孝	Behcet-外陰部潰瘍-	Monthly Book Derma	70(1)	13-20	2003
川上佳夫 高根沢まるみ 館 下 亨 金子史男	掌跖膿疱症に続発した汎発性膿疱 性乾癬	皮膚臨床	45(2)	218-219	2003
岸本和裕 尾山徳孝 中村晃 一郎 金子史男	ELISA法を用いて測定した天疱瘡患 者血清中の抗デスマグレイン (Dsg) 抗体価と臨床症状との相関につい て 抗体価が高値 (Index値150以上) を示した患者群における血清希釈系 列を用いた抗Dsg抗体価の推移に 関する検討	日皮会誌	113(2)	151-158	2003
古川裕利 高橋政史 東條理 子 金子史男	塩化リノチーム軟膏によるアナフィラ キノーノック	臨皮	57(2)	135-137	2003
岸本和裕 中村晃一郎 金子 史男	天疱瘡の臨床病型の移行と抗デス モグレイン抗体プロファイルのソフト との相関について	日皮会誌	113(4)	413-422	2003
岸本和裕 中村晃一郎 金子 史男	水疱性類天疱瘡の病勢の指標につ いての多角的検討 - 臨床症状 血 清IgG値 好酸球数 抗基底膜抗体 価 抗BP180 NC16a抗体価 -	日皮会誌	113(11)	1695-1710	2003
高橋政史 高根沢まるみ 古 川裕利 旭 浩一 中村晃一 郎 金子史男	アナフィラクトイド発疹との鑑別に苦 慮した持久性隆起性紅斑	皮膚臨床	45(10)	1209-1212	2003
岸本和裕 金子史男	抗デスマグレイン抗体価が陰性化し た天疱瘡の検討	臨皮			印刷中
岸本和裕 金子史男	手術瘢痕部位に沿って発生した落 葉状天疱瘡 ケフェイル現象?	皮膚臨床			印刷中

岸本和裕 東條理子 金子史男	Herpetiform pemphigus	臨床			印刷中
Harada C, Harada T, Quah A H-M, Maekawa F, Yoshida K, Ohno S, Wada K, Parada F I, Tanaka K	Potential role of glial cell line-derived neurotrophic factor receptors in muller glial cell during light induced retinal degeneration	Neurosci	122	229-235	2003
Micumi M, Hagiwara F, Iakeno M, Takeda Y, Inoue Y, Tsuji T, Ueda A, Nakamura S, Ohno S, Ishigatsubo Y	Cytokine production profile in patients with Behcet's disease treated with infliximab	Cytokine	24	210-218	2003
Takeda Y, Aoki A, Tsuji T, Misumi M, Ideguchi H, Inoue Y, Ueda A, Ohno S, Takeno M, Ishigatsubo Y	A case of non-specific interstitial pneumonia in patient with microscopic polyangiitis	Rvumachi	43	654-659	2003
Ohgami K, Ilieva I B, Shiratori K, Isogai F, Yoshida K, Kotake S, Nishida I, Mizuki N, Ohno S	Effect of human cationic antimicrobial protein 18 peptide on endotoxin-induced uveitis in rats	Invest Ophthalmol Vis Sci	44	4412-4418	2003
Mitamura Y, Harada T, Harada C, Ohtsuka K, Kotake S, Ohno S, Tanaka K, Takeuchi S, Wada K	NF- κ B in epiretinal membranes after human diabetic retinopathy	Diabetologia	46	699-703	2003
Ohgami K, Shiratori K, Kotake S, Nishida I, Mizuki N, Yazawa K, Ohno S	Effects of astaxanthin on lipopolysaccharide-induced inflammation in vitro and in vivo	Invest Ophthalmol Vis Sci	44	2694-2701	2003
Nomura E, Sato M, Suemizu H, Watanabe T, Kimura T, Yabuki K, Goto K, Ito N, Bahram S, Inoko H, Mizuki N, Ohno S, Kimura M	Hyperkeratosis and leukocytosis in transgenic mice carrying MHC class I chain-related gene B (MICB)	Tissue Antigens	61	300-307	2003
Isogai F, Isogai H, Kotake S, Ohno S, Kimura K, Oguma K	Role of Streptococcus sanguis and traumatic factors in Behcet's Disease	J Appl Res	3	64-75	2003
Matsuda T, Ohno S, Hirohata S, Mivanaga Y, Ujihara H, Inaba G, Nakamura S, Tanaka S, Kogure M, Mizushima Y	Efficacy of rebamipide as adjunctive therapy in the treatment of recurrent oral aphthous ulcers in patients with Behcet's disease	Drugs in R & D	4	19-28	2003
Kotake S, Namba K, Higashi K, Goda C, Ariga T, Ogawa A, Ohno S	The change of clinical manifestation of patients with Behcet's disease in Japan	AdvExp Med Biol	528	83-4	2003
Kitaichi N, Kotake S, Shibuya H, Yamada Y, Chiba H, Namba K, Ohno S	Increase of KL-6 in sera of uveitis patients with sarcoidosis	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol	241(11)	879-83	2003
Yamada H, Shimada S, Kato F, Morikawa M, Iwabuchi K, Kihira R, Onoe K, and Minakami H	Decrease in a specific killer cell immunoglobulin-like receptor on peripheral natural killer cells in women with recurrent miscarriage of unexplained etiology	Am J Reprod Immunol	89	149-154	2003
Iijima N, Yanagawa Y, and Onoe K	Role of early and late phase activation of p38 MARK induced by TNF- α or 2,4-dinitrobenzene during maturation of dendritic cells	Immunology	110	1-7	2003

Iijima N Yanagawa Y Iwabuchi K, and Onoe K	Selective regulation of CD40 expression in murine dendritic cells by thiol antioxidants	Immunology	110	197-205	2003
Pavlinkova G Yanagawa Y Kikuchi K Iwabuchi K and Onoe K	Effects of histamine on functional maturation of dendritic cells	Immunobiology	207	315-325	2003
Morohashi I Iwabuchi K Watano K Nyambayar D Mishima T, Nakai Y Shimada S Nishida R Fujii S and Onoe K	Allograft inflammatory factor-1 (AIF-1) regulates trinitrobenzene sulfonic acid (TNBS) - induced colitis	Immunology	110	112-119	2003
Kikuchi K, Yanagawa Y Iwabuchi K and Onoe K	Differential role of mitogen-activated protein kinases in CD40-mediated IL-12 production by immature and mature dendritic cells	Immunol Lett	89	149-154	2003
Nakayama K Hatakeyama S Maruyama S Kikuchi A Onoe K Good R A and Nakayama K	Impaired degradation of I κ B and β -catenin as a result of targeted disruption of the β TrCP1 gene	Proc Natl Acad Sci USA	100	8752-8757	2003
Tosa N Murakami M, Jia W Y Yokoyama M Masunaga T Iwabuchi C, Inobe M Iwabuchi K Miyazaki T, Onoe K and Ueda T	Critical function of T cell death-associated gene 8 in glucocorticoid-induced thymocyte apoptosis	Int Immunol	15	741-749	2003
Yanagawa Y and Onoe K	CCR7 ligands induce rapid endocytosis in mature dendritic cells with concomitant up regulation of Cdc42 and Rac activities	Blood	101	4923-4929	2003
Shimada S Iwabuchi K Kato-Hirayama F Morikawa M Sakuragi N, Onoe K Minakami H, and Yamada H	No difference in natural-killer-T cell population but Ih2/Ic2 predominance in peripheral blood of recurrent aborters	Am J Repro Immunol			in press
Shimada S Iwabuchi K Watano K Shimizu H Yamada H Minakami H and Onoe K	Expression of allograft inflammatory factor-1 in mouse uterus and poly (I C)-induced fetal resorption	Am J Repro Immunol	50	104-112	2003
Onoe K Gotohda T, Nishihori H Aranami T Iwabuchi C Tclozan C Morohashi T Ogasawara K Good R A and Iwabuchi K v	Positive and negative selection of T cell repertoires during differentiation in allogeneic bone marrow chimeras	Transplant Immunol	12	79-88	2003
Kikuchi K Yanagawa Y, Aranami T Iwabuchi C Iwabuchi K and Onoe K	Tumour necrosis factor- α but not lipopolysaccharide enhances preference of murine dendritic cells for Th2 differentiation	Immunology	108	42-49	2003
Zierhut M, Mizuki N Ohno S Inoko H Gul A Onoe K and Isogai I	Immunology and functional genomics of Behcet's disease	Cell Mol Life Sci	60	1903-1922	2003
北市伸義 小竹 聡, 諸橋大 樹 小野江和則 大野重昭 Andy Taylor	NK細胞消去による実験的自己免疫 性網膜ぶどう膜炎の軽症化	日本眼科学会雑誌			印刷中
菊地 博 柳川芳毅 岩倒和 也 小野江和則	TNI- α によって修飾される樹状細胞 の分化と機能	臨床免疫	40	126-132	2003
柳川芳毅 小野江和則	樹状細胞機能に対するケモカイン の効果	臨床免疫			印刷中

Kikuchi K, Yanagawa Y Aranami T, Iwabuchi C Iwabuchi K and Onoe K	TNF- α but not IPS enhances preference of murine dendritic cells for Th2 differentiation	Immunology	107	1-7	2003
Kobayashi-Sakamoto M Isogai E Hirose K	<i>Porphyromonas gingivalis</i> modulates the production of interleukin 8 and monocyte chemotactic protein 1 in human vascular endothelial cells	Current Microbiology	46	109-114	2003
Tana, S Watarai E Isogai, K Oguma	Induction of intestinal IgA and IgG antibodies preventing adhesion of verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> to Caco-2 cells by oral immunization with liposomes	Let Appl Microbiol	36	135-139	2003
Tomoyasu T Takaya A Isogai E and Yamamoto T	Turnover of FlhD and FlhC master regulator proteins for Salmonella flagellum biogenesis by the ATP-dependent ClpP protease	Molecular Microbiol	48(2)	443-452	2003
Isogai E, Isogai H, Kotake S, Ohno S, Kimura K Oguma K	Role of <i>Streptococcus sanguis</i> and traumatic factors in Behcet's disease	J Appl Res	3(4)	64-75	2003
Isogai E, Isogai H Matsuo K Hirose K Kowashi Y, Okumura K, Hirata M	Sensitivity of genera <i>Porphyromonas</i> and <i>Prevotella</i> to the bactericidal action of C-terminal domain of human CAP18 and its analogues	Oral Microbiol Immunol	18	329-332	2003
Nishikawa T Isogai E Isogai H, Ikeno H Kimura K Takeuchi H, Fujiwara Y Ogimura S, Okavasu T and Arashima S	Inhibitory effect of growth and toxin production in enterohaemorrhagic <i>Escherichia</i> <i>coli</i> by tea	Jpn J School Health	44	160-162	2003
Ohgami K Ilieva IB Shiratori K Isogai E Yoshida K, Kotake S Nishida T Mizuki N, Ohno S	Effect of human cationic antimicrobial protein 18 Peptide on endotoxin-induced uveitis in rats	Invest Ophthalmol Vis Sci	Oct 44 (10)	4412-8	2003
Okamoto K Makino S, Yoshikawa Y Takaki A Nagatsuka Y Ota M Tamiya G Kimura A, Bahram S and Inoko H	Identification of IkbL as the second MHC-linked susceptibility locus for Rheumatoid Arthritis	American Journal of Human Genetics	72	303-312	2003
Nomura A Sato M, Suemizu H Watanabe T, Kimura T Yabuki K, Goto K Ito N Bahram S Inoko H, Mizuki N Ohno S Kimura M	Hypokeratosis and leukocytosis in transgenic mice carrying MHC class I chain-related gene b (MICB)	Tissue Antigens	61	300-307	2003
Orhut M Mizuki N Ohno S Inoko H Gul A Onoe K Isogai E	Human genome and disease Immunology and functional genomics of Behcet's disease	Cell Mol Life Sci	60	1903-1922	2003
Yabuki K Mizuki N Ota M Verity D Goto K, Kimura T Nomura F Madanat W, Katsuyama Y, Kimura M, Stanford M Inoko H A Ohno S	A strong association between MICA gene and Behcet's disease in Jordan	J Ophthalmology			in press

Kuwana M Kawakami Y and Ikeda Y	Suppression of autoreactive I-cell response to glycoprotein IIb/IIIa by blockade of CD40/CD154 interaction: implications for treatment of immune thrombocytopenic purpura	Blood	101(2)	621-623	2003
Yasuoka H Ihn H, Medsger IA Jr Hinakata M Kawakami Y, Ikeda Y Kuwana M	A novel protein highly expressed in testis is overexpressed in systemic sclerosis fibroblasts and targeted by autoantibodies	J Immunol	171(12)	6883-6890	2003
Suzuki S Nogawa S Tanaka K, Koto A Fukuuchi Y, and Kuwana M	Initial predictor of development of pure red cell aplasia in myasthenia gravis after thymectomy	Clin Neurol Neurosurg	106(1)	16-18	2003
Kuwana M Okazaki Y, Kodama H Izumi K Yasuoka H Ogawa Y Kawakami Y, Ikeda Y	Human circulating CD14 monocytes as a source of progenitors that exhibit mesenchymal cell differentiation	J Leukoc Biol	74(11)	833-845	2003
Kuwana M Pandey JP Silver RM Kawakami Y Kaburaki J	HLA class II alleles in systemic sclerosis patients with anti-RNA polymerase I/III antibody associations with subunit reactivities	J Rheumatol	30(11)	2392-2397	2003
Nomura S Kuwana M Ikeda Y	Induction of T-cell tolerance in a patient with idiopathic thrombocytopenic purpura by single injection of humanized monoclonal antibody to CD40 ligand	Autoimmunity	36(5)	317-319	2003
Ogawa Y Kuwana M	Dry eye: a major complication associated with chronic graft-versus-host disease after hematopoietic stem cell transplantation	Cornea	22(10)	S19-S27	2003
Katsumata Y Suzuki T Kuwana M Hattori Y Akizuki S Sugiura H Matsuoka Y	Anti-c-Mpl (thrombopoietin receptor) autoantibody-induced megakaryocytic thrombocytopenia in a patient with systemic sclerosis	Arthritis Rheum	48(6)	1647-1651	2003
Kuwana M Sato S Kikuchi K Kawaguchi Y, Fujisaku A Misaki Y Hatamochi A, Kondo H Takehara K	Evaluation of functional disability using the Health Assessment Questionnaire in Japanese patients with systemic sclerosis	J Rheumatol	30(6)	1253-1258	2003
Kajihara M Kato S Okazaki Y Kawakami Y Ishii M Ikeda Y Kuwana M	A role of autoantibody-mediated platelet destruction in thrombocytopenia in patients with cirrhosis	Hepatology	37(6)	1267-1276	2003
Ogawa Y Kuwana M, Yamazaki K Mashima Y Yamada M Okamoto S Oguchi Y Kawakami Y	Periductal area as the primary site for I-cell activation in lacrimal gland chronic graft-versus-host disease	Invest Ophthalmol Vis Sci	44(5)	1888-1896	2003
Ogawa Y Okamoto S Mori T Yamada M, Mashima Y, Watanabe R Kuwana M Teubota K Ikeda Y Oguchi Y	Autologous serum eye drops for the treatment of severe dry eye in patients with chronic graft-versus-host disease	Bone Marrow Transplant	31(7)	579-583	2003

Kuwana M	Autoreactive CD4 ⁺ T cells to β 2-glycoprotein I in patients with antiphospholipid syndrome	Autoimmun Rev	2(4)	192-198	2003
Kuwana M, Okazaki Y Kaburaki J, Ikeda Y	Detection of circulating B cells secreting platelet-specific autoantibody is a sensitive and specific test for the diagnosis of autoimmune thrombocytopenia	Am J Med	114(4)	322-325	2003
Suzuki S, Tanaka K, Yasuoka H, Fukuuchi Y, Kawakami Y, Kuwana M	Autoreactive T cells to the P3A ⁺ isoform of AChR α subunit in myasthenia gravis	J Neuroimmunol	137(1-2)	177-186	2003
Kuwana M, Nomura S, Fujimura K, Nagasawa T, Muto Y, Kurata Y, Tanaka S, Ikeda Y	The effect of a single injection of humanized anti-CD151 monoclonal antibody on the platelet-specific autoimmune response in patients with immune thrombocytopenic purpura	Blood			in press
桑名正隆	- Cutting Edge - 抗リン脂質抗体症候群	Medical Science Digest	29(1)	4-5	2003
桑名正隆	関節リウマチにおける滑膜線維芽細胞と治療	現代医療	35(2)	129-134	2003
鍋木淳一, 桑名正隆, 池田康人	抗リン脂質抗体症候群の診断における抗フォスファチンルセリンフロトロニン複合体抗体の臨床的意義	臨床血液	44(1)	28-30	2003
Sano H, Yasoshima Y, Matsushita N, Kaneko T, Kohno K, Pastan I, Kobayashi K	Conditional ablation of striatal neuronal types containing dopamine D2 receptor disturbs coordination of basal ganglia function	J Neurosci	23 (27)	9078-9088	2003
Bakker H, Kobayashi K, Okano H, Saito-Saito S	Cortical and striatal expression of tyrosine hydroxylase mRNA in neonatal and adult mice	Cell Mol Neurobiol	23 (4/5)	507-518	2003
Nagafuchi H, Shimoyama Y, Kashiwakura J, Takeno M, Sakane T, and Suzuki N	Preferential expression of B7-2 (CD86), but not B7-1 (CD80), on B cells induced by CD40/CD40L interaction is essential for the anti-DNA autoantibody production in patients with systemic lupus erythematosus	Clin Exp Rheumatol	21	71-77	2003
Suzuki N, Takeno M, Inaba G	Bilateral subdural effusion in a patient with neuro-Behcet's disease	Ann Rheum Dis	62	374-375	2003
Chiba S, Iwasaki Y, Sekino H, Suzuki N	Motoneuron enriched neural cells derived from mouse FS cells reconstitute neural network to improve motor function of hemiplegic mice: a model of cerebral vascular diseases	Cell Transplant	12 (5)	457-468	2003
Takeno M, Shimoyama Y, Kashiwakura J, Nagafuchi H, Sakane T, Suzuki N	Abnormal killer inhibitory receptor (KIR) expression of NK cells in patients with Behcet's disease (BD)	Rheumatol Int			in press
Matsusita S, Suzuki N, Yoshida K, Iwamoto T, Sakane T	Evidence for immunosuppressive effects of human semenogelin, a major protein of seminal plasma	St. Marianna Med J			in press
Kurokawa SM, Suzuki N	Behcet's Disease	Clin Exp Med			in press

Nagaya M, Kubota K, <u>Suzuki N</u> , Tadokoro Akashi K	Evaluation of thermoreversible gelation polymer (TGP) for regeneration of focal liver injury	European Surgical Research			in press
Chiba S, Ikeda R, Kurokawa MS, Yosikawa H, Takeno M, Nagafuchi H, Tadokoro M, Sekino H, Hashimoto I, <u>Suzuki N</u>	Anatomical and functional recovery by embryonic stem (ES) cell-derived neural tissue of a mouse model of brain damage	J Neurological Science			in press
Nagafuchi H, Yoshikawa H, Takeba Y, Nara K, Miura K, Kurokawa SM, <u>Suzuki N</u>	Recombination activating genes (RAG) induce secondary Ig gene rearrangement in and subsequent apoptosis of human peripheral blood circulating B lymphocytes	Clin Exp Immunol			in press
宮城 司 本間龍介 <u>鈴木登</u>	呼吸器系の生物学 I 胚性幹細胞 (ES 細胞) と実験医学	Annual Review 呼吸器		1-9	2003
本間龍介 <u>鈴木登</u>	再生医療	Health Science	19	78-79	2003
濱田真理 <u>鈴木登</u>	ES (胚性幹) 細胞	ハイオマテリアル	21	218-219	2003
Kanamori H, Takaishi Y, Takabayashi M, Inanka M, Yamaji S, Tomita N, Fujimaki K, Fujisawa S, Watanabe S, Matsuzaki M, Ishigatsubo Y	Clinical significance of fragmented red cells after allogeneic bone marrow transplantation	Int J Hematol	77(2)	180-184	2003
Misumi M, Hagiwara F, Takeno M, Takeda Y, Inoue Y, Tsuji T, Ueda A, Nakamura S, Ohno S, Ishigatsubo Y	Cytokine production profile in patients with Behcet's disease treated with infliximab	Cytokine	21(5)	210-8	2003
Fujita H, Takemura S, Hvo R, Tanaka M, Kohriyazawa H, Fujisawa S, Kanamori H, Ishigatsubo Y	Pulmonary embolism and thrombotic thrombocytopenic purpura in acute promyelocytic leukemia treated with all-trans retinoic acid	Leuk Lymphoma	44(9)	1627-9	2003
Kuwabara H, Kanamori H, Takasaki H, Takabayashi M, Yamaji S, Tomita N, Fujimaki K, Fujisawa S, Ishigatsubo Y	Involvement of central nervous system in prolymphocytoid transformation of chronic lymphocytic leukemia	Leuk Lymphoma	44(7)	1235-7	2003
Tomita N, Kodama F, Takabayashi M, Kawano T, Yamaji S, Fujimaki K, Fujisawa S, Kanamori H, Motomura S, <u>Ishigatsubo Y</u>	Clinical features and outcome in HIV-positive aggressive non-Hodgkin's lymphoma	Leuk Lymphoma	44(7)	1159-64	2003
Adhikary AK, Numaga J, Kaburaki T, <u>Kawashima H</u> , Arai M, Ikeda Y, Ogino F, Suzuki F, Ushijima H, Mukoyama A, Matsuno S, Inada T, and Okabe N	Genetic characterization of adenovirus type 8 isolated in Hiroshima city over a 15 year period	J Clin Pathol	56	120-5	2003
Kodama M, Numaga J, Kaburaki I, Inamura M, Sakurai Y, Fujino Y, and <u>Kawashima H</u>	Proliferative vitreoretinopathy developed in HLA-B27-associated uveitis	Eye	17	782-4	2003
<u>Kawashima H</u>	Chemokines ~their roles in immunotherapy for intraocular inflammation	Ocular Immunol Inflamm	11	83-90	2003

Obata R, Suzuki S, Kunimatsu S, Numaga J, Kawashima H, and Araie M	A case with a congenital iris bombe induced by subtotal iris cyst	Arch Ophthalmol	121	906-7	2003
Kaburaki T, Fujino Y, Kawashima H, Merino G, Numaga J, Chen J, and Matsushima K	Plasma and whole blood chemokine levels in the patients with Behcet's disease	Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol	241	353-8	2003
Ono K, Kunimatsu S, Numaga J, Kato S, Kaburaki J, Fujino Y, and Kawashima H	Multifocal choroiditis with subretinal fibrosis before during and after pregnancy	Clin Experiment Ophthalmol	31	365-6	2003
川島秀俊 藤野雄次郎	全身の自己免疫疾患と眼所見	NFW MOOK 眼科4 眼の自己免疫疾患		179-184	2003
女藤一彦 華城俊克 川島秀俊	ふとう膜の展望2000年		45	137-172	2003
川島秀俊	占眼薬—小児科研修ノート			Pp432-433	2003
川島秀俊	ヘーチェント病の臨床像 特集—ヘーチェント病研究の最近の進歩	臨床眼科	57	1312-6	2003
藤野雄次郎 川島秀俊	ヘーチェント病の治療 特集—ヘーチェント病研究の最近の進歩	臨床眼科	57	1318-22	2003
Nomura E, Sato M, Suemizu H, Watanabe T, Kimura I, Yabuki K, Goto K, Ito N, Mizuki N, Ohno S, Kimura M	Hyperkeratosis and leukocytosis in transgenic mice carrying MHC class I related gene B (MICB)	Tissue Antigens	61(4)	300-307	2003
Ohgami K, Shiratori K, Kotake S, Nishida T, Mizuki N, Yazawa K, Ohno S	Effects of astaxanthin on lipopolysaccharide-induced inflammation in vitro and in vivo	Invest Ophthalmol Vis Sci	44(6)	2694-2701	2003
Zierhut M, Mizuki N, Ohno S, Inoko H, Gul A, Onoe K, Isogai E	Human genome and disciscs Review Immunology and functional genomics of Behcet's disease	Cell Mol Life Sci	60	1903-1922	2003
Ohgami K, Ilieva BI, Shiratori K, Isogai E, Yoshida K, Kotake S, Nishida T, Mizuki N, Ohno S	Effect of human cationic antimicrobial protein 18 peptide on endotoxin-induced uveitis	Invest Ophthalmol Vis Sci	44(10)	4412-4418	2003
Cheng Q, Sasaki Y, Shoji M, Sugiyama Y, Tanaka H, Nakayama T, Mizuki N, Nakamura F, Goshima Y	Cdk5/p35 and Rho-kinase mediate Ephrin-A5-induced signaling in retinal ganglion cells	Mol Cell Neurosci			in press
岩田慎子 遠藤要子 斎藤秀典 柴田正幸 杉田美由紀 磯部 裕 岡田和四郎 北村紀子 益原奈美 椎野めぐみ 堀まとか 水木信久	正常眼圧緑内障に対するラタノプロストの眼圧下降効果	あたらしい眼科	20(5)	709-711	2003
鈴木美奈子 渡辺洋一郎 飯島康仁 伊藤典彦 水木信久	抗真菌薬に対する薬剤アレルギーを生じた真菌性眼内炎の1症例	臨床眼科	57(7)	1221-1224	2003
水木信久 大野重昭 猪子英俊	ヘーチェント病の分子遺伝学	日本の眼科	74	15-18	2003
西田朋美 水木信久 大野重昭	ヘーチェント病の病態	日本の眼科	74	19-22	2003
水木信久	ヘーチェント病の分子遺伝学	日本眼科医会報	47	58-66	2003
水木信久, 大野重昭 猪子英俊	HLAの分子生物学	臨床眼科	57(8)	1302-1307	2003
大野重昭, 水木信久	内眼炎の基礎と臨床	日眼会誌	107(7)	405-416	2003
水木信久	ヘーチェント病の病因と治療	OTKとも	103	18-24	2003

Take S, Mizuno M, Ishiki K, Nagahara Y, Yoshida T, Inaba I, Yamamoto K, Okada H, Yokota K, <u>Oguma K</u> , and Shiratori Y	Interleukin-1 β genetic polymorphism influences the effect of cytochrome P 2C19 genotype on the cure rate of one-week triple therapy for <i>H. pylori</i>	Am J Gastroenterol				in press
Inoue K, Iriatsue TR, <u>Oguma K</u> , Pederson IC, Negishi M	Structural analysis by X-ray crystallography and calorimetry of a hemagglutinin component (HA1) of the progenitor toxin from <i>Clostridium botulinum</i>	Microbiol				in press
Tanaka S, Mizuno M, Miga T, Yoshinaga F, Tomoda J, Nasu J, Okada H, Yokota K, <u>Oguma K</u>	<i>H. pylori</i> decreases gastric mucin synthesis via inhibition of galactosyltransferase	Hepato-Gastroenterol				in press
Isogai E, Isogai H, Kotake S, Ohno S, Ishihara M, Aoki K, Tojo M, Kaneko F, Yokota K, <u>Oguma K</u>	Antibody cross reactivity from sera of patients with Behcet's disease with synthetic peptides that have homologues with proteins from <i>Streptococcus sanguis</i>	J Appl Res	2(3)			in press
Furuse T, Hasebe S, Ohtsuki H, <u>Oguma K</u>	Passive length-tensile properties of extraocular muscles under botulinum toxin type C	Jpn J Ophthalmol	47	145-150		2003
ana T, Watarai S, Isogai E and <u>Oguma K</u>	Induction of intestinal IgA and IgG antibodies preventing adhesion of verotoxin-producing <i>Escherichia coli</i> to Caco-2 cells by oral immunization with liposomes	Lett Appl Microbiol	36	135-139		2003
Arimitsu H, Inoue K, Sakaguchi Y, Lee J, Fujinaga Y, Watanabe T, Ohyama T, Hirst R, and <u>Oguma K</u>	Purification of fully activated <i>Clostridium botulinum</i> prototypic B toxin for treatment of patients with Dystonia	Infect Immun	71	1599-1603		2003
Woodward IA, Arimitsu H, Hirst R, <u>Oguma K</u>	Expression of He ₂ subunits from <i>Clostridium botulinum</i> types C and D and their evaluation as candidate vaccine antigens in mice	Infect Immun	71	2941-2944		2003
Sagane Y, Hasegawa K, Mutoh S, Kouguchi H, Suzuki T, Sunagawa H, Nakagawa T, Kamaguchi A, Okasaki S, Nakayama K, Watanabe I, <u>Oguma K</u> and Ohyama T	Molecular characterization of GroES and GroH homologues from <i>Clostridium botulinum</i>	J Protein Chem	22	99-108		2003
Isogai E, Isogai H, Kotake S, Ohno S, Kimura K and <u>Oguma K</u>	Role of <i>Streptococcus sanguis</i> and traumatic factors in Behcet's disease	J Appl Res	3	64-75		2003
Isogai E, Isogai H, Kotake S, Ohno S, Ishimura M, Aoki K, Tojo M, Kaneko F, Yokota K and <u>Oguma K</u>	Antibody cross reactivity from sera of patients with Behcet's disease with synthetic peptides that have homologues with proteins from <i>Streptococcus sanguis</i>	J Appl Res	2	185-191		2003

Nagahara Y, Mizuno M, Maga I, Ishiki K, Okuno T, Yoshida T, Yokota K, <u>Oguma K</u> , Okada H and Tsuji T	Outcome of patients with inconsistent results from 13C-urea breath test and bacterial culture at the of assessment of <i>Helicobacter pylori</i> eradication therapy in Japan	Hepato-Gastroenterol	50	1700-1703	2003
Oono T, Huh W-K, Shirafuji Y, Akivama H, <u>Iwatsuki K</u>	Localization of human beta defensin -2 and human neutrophil peptides in superficial folliculitis	Brit J Dermatol	148	171-192	2003
Akiyama H, Hamada T, Huh W-K, Yamasaki O, Oono T, Fujimoto W and <u>Iwatsuki K</u>	Confocal laser scanning microscopic observation of glycoocalyx production by <i>Staphylococcus aureus</i> in skin lesions of bullous impetigo, atopic dermatitis and pemphigus foliaceus	Brit J Dermatol	148	526-532	2003
Tojo M, Kiyosawa H, <u>Iwatsuki K</u> , Nakamura K and Kaneko F	Expression of the GLI2 oncogene and its isoforms in human basal cell carcinoma	Brit J Dermatol	148	892-897	2003
Akiyama H, Morizane S, Yamasaki O, Oono T and <u>Iwatsuki K</u>	Assessment of <i>Streptococcus pyogenes</i> microcolony formation in infected skin by confocal laser scanning microscopy	J Dermatol Sci	32	193-199	2003
Katagiri Y, Mitsuhashi Y, Kondo S, Kanazawa C, <u>Iwatsuki K</u> and Tsunoda I	Hydroa vacciniforme-like eruptions in a patient with chronic active EB virus infection	J Dermatol	30	400-404	2003
Kunisada M, Adachi A, Matsumoto S, Ogawa Y, Horikawa T and <u>Iwatsuki K</u>	Nasal-type natural killer cell lymphoma preceded by benign panniculitis arising in an asymptomatic HIV-1 carrier	Int J Dermatol	42	710-714	2003
Kawakami Y, Nishibu A, Kikuchi S, Ohtsuka M, Nakamura K, Nozawa Y, Abe M, <u>Iwatsuki K</u> and Kaneko F	Multicentric Castleman's disease associated with inherited epidermolysis bullosa	J Dermatol	30	689-693	2003
瀧川雅浩, 川島 眞, 古江増隆, 飯塚 一, 伊藤雅章, 中川秀己, 塩原哲夫, 島田眞路, 竹原和彦, 呂地良樹, 古川福実, 岩月啓氏, 橋本公二, 片山一朗	アトピー性皮膚炎の診療に対する医師の認識についてのアンケート調査(第3報)	臨床皮膚科	57	343-352	2003
高橋祥子, 藤井一夫, 辻 和英, 岩月啓氏	ノックハウス症候群-皮膚科学の見地から-	アレルギー 免疫	10	1585-1594	2003
安藤典子, 小川陽一, 水谷二記子, 北嶋敏之, 島田眞路, 柳 光章, 寺本輝代, 岩月啓氏	鼻腔内浸潤を伴ったblastic NK cell lymphomaの1例	Skin Cancer	18	66-69	2003
笹木慶子, 山本剛伸, 濱田利久, 藤本 亘, 岩月啓氏, 荒田次郎	Frythrodermic actinic reticuloid-セサリー症候群との鑑別を中心に-	西日本皮膚科	65	15-19	2003
頼津名美子, 茂越健治, 厚香津吾, 荒田次郎, 岩月啓氏	骨破壊を伴い再発した仙骨部のverrucous carcinoma-局所浸潤についての免疫組織学的考察-	Skin Cancer	18	174-178	2003

鈴木大介, 山本剛伸 木村恵美子 牧野英一, 秋山尚範 岩月啓氏 小野公義 山田琢	Blasic NK cell lymphoma の 1 例	Skin Cancer	18	222	2003
大塚幹夫 岸本和裕, 紺野嘉亘 今泉 柱, 佐藤正隆 金子史男 北條 洋 阿部正文, 岩月啓氏	Marginal zone B-cell lymphoma (MZL) と angioimmunoblastic T-cell lymphoma (AITD) の組織像を示した composite lymphoma ?	Skin Cancer	18	224	2003
Tsunemi Y Nishibu A Sacki H Oyama N Nakamura K Kishimoto M Mitsui H, Tada Y Torii H Komine M Asahina A Kaneko F Tamaki K	Lack of Association between the Promoter Polymorphisms at Positions -308 and -238 of the Tumor Necrosis Factor Alpha Gene and Psoriasis vulgaris in Japanese Patients	Dermatology	207(4)	371-4	2003
Kagami S Kakinuma T Saeki H Tsunemi Y Fujita H Nakamura K Takekoshi I Kishimoto M Mitsui H Torii H Komine M Asahina A Tamaki K	Significant elevation of serum levels of eotaxin-3/CCL26 but not of eotaxin-2/CC124 in patients with atopic dermatitis serum cotaxin-3/CCL26 levels reflect the disease activity of atopic dermatitis	Clin Exp Immunol	134(2)	309-13	2003
Tsunemi Y Sekiya I Saeki H Hirai K Ohtaka Nakamura K Kakinuma T Fujita H Asano N Wakugawa M Torii H, Tamaki K	Lack of association of CCR3 single nucleotide polymorphism with atopic dermatitis in Japanese population	J Dermatol Sci	33(2)	130-3	2003
Tsunemi Y, Idezuki I Nakamura K Tamaki K	Dermal endothelial cells express eotaxin in hypereosinophilic syndrome	J Am Acad Dermatol	49(5)	918-21	2003
Xiao T, Fujita H Sacki H, Mitsui H, Sugaya M Tada Y Kakinuma I Torii H Nakamura K Asahina A, Tamaki K	Thymus and activation-regulated chemokine (TARC/CC117) produced by mouse epidermal langerhans cells is upregulated by INF-alpha and IL-4 and downregulated by INF-gamma	Cytokine	7 23 (4-5)	126-32	2003
Zheng X Nakamura K Tojo M, Akiba H Oyama N Nishibu A Kaneko F Tsunemi Y Kakinuma T Saeki H Tamaki K	Ultraviolet A irradiation inhibits thymus and activation-regulated chemokine (TARC/CC117) production by a human keratinocyte HaCaT cell line	Eur J Dermatol	13(4)	348-53	2003
Takahashi T Nakamura K Chiba S, Kanda Y Tamaki K, Hirai H	V alpha 24(+) natural killer T cells are markedly decreased in atopic dermatitis patients	Hum Immunol	64(6)	586-592	2003
Sugaya M Nakamura K Mitsui H Takekoshi I Sacki H Tamaki K	Human keratinocytes express fractalkine/CX3CL1	J Dermatol Sci	31(3)	179-87	2003
Tsunemi Y Hin H Nakamura K Tamaki K	Post-transplantation chronic graft-versus-host disease with overlapping features similar to those of various collagen diseases	Int J Dermatol	42(4)	292-4	2003
Wakugawa M, Nakamura K, Kakinuma T Tamaki K	C Chemokine Receptor 4 as a Possible Target for Therapy of Atopic Dermatitis	Drug News Perspect	15(3)	175-179	2003

Xiao T Kagami S Saeki H Sugava M Kakinuma I, Fujita H Yano S Mitsui H Torii H, Komine M Asahina A, Nakamura K Tamaki K	Both IL-4 and IL-13 inhibit the TNF-alpha and IFN-gamma enhanced MDC production in a human keratinocyte cell line, HaCaT cells	J Dermatol Sci	31(2)	111-7	2003
Kakinuma T, Saeki H Tsunemi Y, Fujita H Asano N Mitsui H Tada Y Wakugawa M Watanabe T, Iori H Komine M Asahina A, Nakamura K Tamaki K	Increased serum cutaneous T cell-attracting chemokine (CCL27) levels in patients with atopic dermatitis and psoriasis vulgaris	J Allergy Clin Immunol	111(3)	592-7	2003
Zheng X Nakamura K Furukawa H Nishibu A Takahashi M, Ito M Kaneko F, Kakinuma T Tamaki K	Demonstration of TARC and CCR4 mRNA expression and distribution using in situ RT-PCR in the lesional skin of atopic dermatitis	J Dermatol	30(1)	26-32	2003
Kakinuma T Wakugawa M Nakamura K Hino H Matsushima K Tamaki K	High level of thymus and activation-regulated chemokine in blister fluid and sera of patients with bullous pemphigoid	Br J Dermatol	148(2)	203-10	2003
Kakinuma T, Sugava M, Nakamura K, Kaneko F Wakugawa M, Matsushima K, Tamaki K	Thymus and activation-regulated chemokine (TARC/CCL17) in mycosis fungoides serum TARC levels reflect the disease activity of mycosis fungoides	J Am Acad Dermatol	48(1)	23-30	2003
Saeki H Kakinuma T, Wakugawa M Nakamura K Tamaki K	Atopic dermatitis and chemokines Role of TARC/CCL17 and MDC/ CCL22 in the pathogenesis of atopic dermatitis	In Pandalai SG Editor, Recent Research Developments in Allergy & Clinical Immunology	Vol 3	23-36	2003
Tojo M, Zheng X Yanagihori H Oyama N Takahashi K Nakamura K Kaneko F	Detection of herpes virus genomes in skin lesions from patients with Behcet disease and other related inflammatory diseases	Acta Derm Venerol	83	1-4	2003
Tojo M Yanagihori H Zheng X Oyama N Isogai F Kimura K, Nakamura K Kaneko F	Bes-1 DNA fragment encoding streptococcal antigen in skin lesions from patients with Behcet's disease	J of Appl Res	3(3)	232-8	2003
Tojo M, Kiyosawa H Iwatsuki K Nakamura K, Kaneko F	Expression of the Gli2 oncogene and its isoforms in human basal cell carcinoma	Brit J Dermatol	148	892-7	2003
Sakuma-Oyama Y Nishibu A Oyama N Saito M Nakamura K, Kaneko F	A case of recurrent cutaneous eosinophilic vasculitis successful adjuvant therapy with suplatast tosilate	Br J Dermatol			in press
Kawakami Y Nishibu A Kikuchi S, Ohtsuka M Nakamura K Nozawa Y Abe M Iwatsuki K Kaneko F	Multicentric Castleman's disease associated with inherited epidermolysis bullosa	J Dermatol	30(9)	689-93	2003
Nishibu A, Hashiguchi I, Yotsumoto S, Takahashi M Nakamura K Kanzaki T, Kaneko F	A frameshift mutation of the EDI gene in sibling cases with X-linked hypohidrotic ectodermal dysplasia	Dermatology	207(2)	178-81	2003
Tojo M Yanagihori H, Zheng X Oyama N Isogai F Nakamura K Kaneko F	Detection of microbial DNA in skin lesions from patients with Behcet's disease	Adv Exp Med Biol	528	185-90	2003

Kaneko F Nakamura K Sato M, Tojo M Zheng X /hang JZ	Epidemiology of Behcet's disease in Asian countries and Japan	Adv Exp Med Biol	528	25-9	2003
中村晃一郎	表皮ケラチノサイトと好酸球に与するケモカイン	アレルギー科	16(1)	38-42	2003
中村晃一郎	アトピー性皮膚炎とケモカイン ケモカイン受容体	細胞	35(5)	166-170	2003
中村晃一郎	扁平苔癬	今日の治療 2004 年版			印刷中
中村晃一郎	ケモカインと疾患 皮膚疾患とケモカイン	Bio Clinica			印刷中
中村晃一郎	カルシニューリン阻害剤とアレルギー性皮膚疾患	アレルギー科			印刷中
川上佳夫 山崎啓二 中村晃一郎 金子史男	早期診断した再発性多軟骨炎	臨床皮膚科	57(12)	1082-5	2003
高橋政史 高根沢まるみ 古川裕利 旭浩一 中村晃一郎 金子史男	アナフィラクトイド芽斑との鑑別に苦慮した持続性隆起性紅斑	皮膚科の臨床	45(10)	1209-12	2003
高深祐一郎 桑野嘉弘 菅谷誠 中村晃一郎 川置邦彦	Subacute Cutaneous Lupus Erythematosus (SCLE)型皮疹で初発した Systemic lupus Erythematosus (SLE)の1例	皮膚科の臨床	45(7)	763-4, 767-770	2003
岸本和裕 中村晃一郎 金子史男	天疱瘡の臨床病型の移行と抗テヌモクレイン抗体プロファイルのレポートとの相関について	日皮会誌	113(4)	413-22	2003
岸本和裕 尾山徳孝 中村晃一郎 金子史男	ELISA法を用いて測定した天疱瘡患者血清中の抗テヌモクレイン(Dsg)抗体価と臨床症状との相関について 抗体価カット値(Index値150以上)を示した患者群における血清希釈系列を用いた抗Dsg抗体価の推移に関する検討	日皮会誌	113(2)	151-158	2003
高橋政史 古川裕利 高根沢まるみ 中村晃一郎 金子史男	難治性潰瘍を伴った混合性結合組織病の2例	臨床皮膚科		160-163	2003
岸本和裕 中村晃一郎 金子史男	水疱性類天疱瘡患者における水疱内容液中のBP180/c16a抗体測定の有用性についての検討	日皮会誌	113	1835-40	2003
岸本和裕 中村晃一郎 金子史男	水疱性類天疱瘡の病勢の指標についての多角的検討	日皮会誌	113	1695-710	2003
中村晃一郎 加藤保信	アトピー性皮膚炎	民間療法と心身医学			印刷中